



MSE61-48001 ブルーライティングキット

D2452-63310

取付・取扱要領書

このたびは、MODELLISTA ブルーライティングキットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本商品は、スモールに連動して点灯するLEDライトです。

本書は、本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。

取付け前に必ずお読みいただき、正しい取付け、取扱いを実施してください。なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

■品番・適合車種

品番	適合車種	型式	グレード
MSE61-48001	ハリアー	全型式	全車

※最新の適合情報はMODELLISTAカタログサイト(<https://www.modellista.co.jp>)をご覧ください。

取り付け上の注意点

- 本製品は適合車種(12V仕様)以外の車には取り付けできません。
- 本製品は用途以外の目的で使用しないでください。
- 取り付け前に内装部品に傷がついていないか点検してください。
- 取り付け作業は安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に作動させてください。
- 取り付け作業中の車はエンジンを停止し、エンジンキーを必ず取り外しておいてください。
- 取り付け作業の前に必ずバッテリーの(－)端子を外してください。
(－)端子を(＋)端子と接触しないようにしてください。
- 本製品の取り付けには内装部品を取り外し・取り付け作業を行います。
・取り外し作業で内装部品に傷がつかないように注意してください。
・取り外しに際して紛失や混乱が無いように整理してください。
・復元の際に各部品の取り付けを間違えない様配慮してください。
- 構成部品及び部品点数が取付要領書通りになっているか、また、不良部品の混在が無いか確認してください。
- 車両部品の脱着には、必ず車両修理書を参照してください。
・本取付要領書で指示している部品以外は取り外さないでください。
- コードの配線には十分注意してください。誤った配線をしますと故障の原因になります。
・必ず取付要領書に従って配線を行ってください。
- コードを引っ張ったり、重ねて使用したり、挟んだりしないでください。
・発熱や断線の原因になります。
- コードの取り廻しは、必ず取付要領書通りに行ってください。
- 誤った取り付け、分解・改造等は、破損、感電、ショート等につながり故障の原因になります。
- 上記注意事項の未読、注意不足による損害の責任は一切負いかねます。

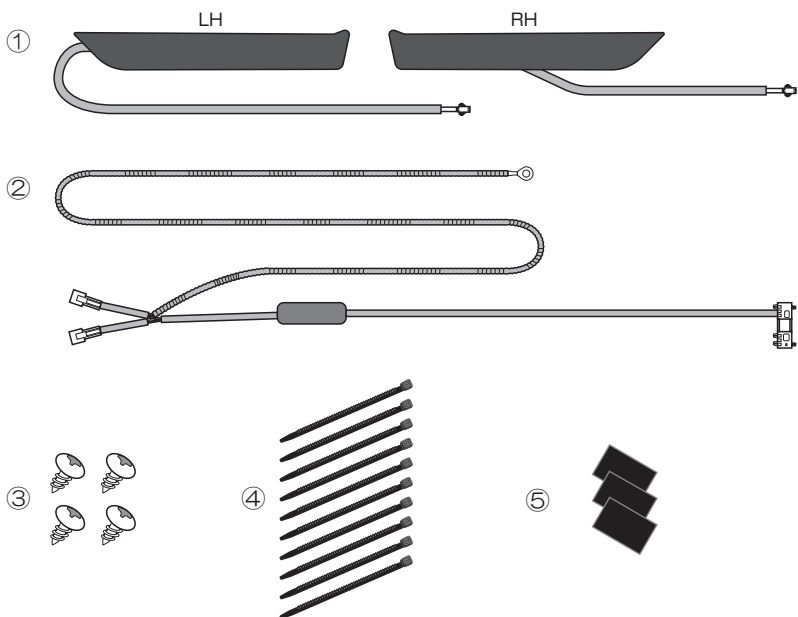
取り付け完了後の点検・注意事項

- 各システムの設定・確認を行ってください。(車両修理書「バッテリーターミナル脱着時の設定/作業」を参照)
- スモールを点灯させた際にブルーライティングキットが正しく点灯/消灯しているかを点検してください。
- LEDの明るさ・色には多少のばらつきがあります。あらかじめご了承ください。
- 経年変化により、レンズ部が多少変色する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本製品は高温状態になるとLEDが自動的に消灯します。温度が下がると再点灯しますので、故障ではありません。



この取付要領書では、スピーディーに安全な作業を行って頂くうえで、知っていただきたい事を左図マークで表示しております。

セット内容・部品説明

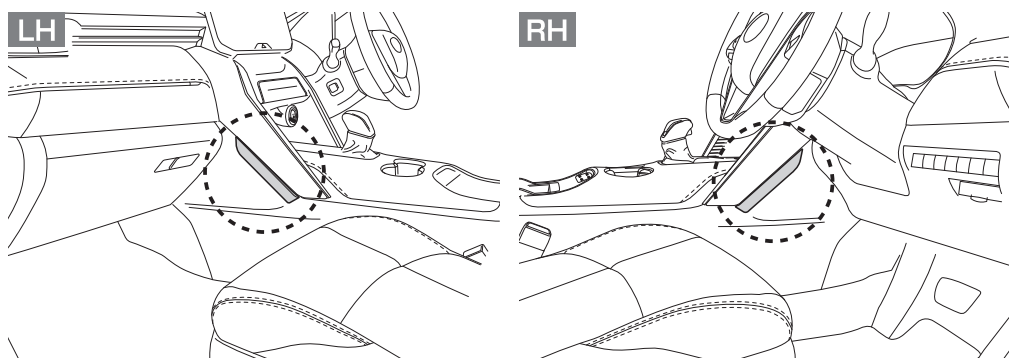


■セット内容

- ① ブルーライティングキット(LH/RH) × 1
- ② 電源ハーネスユニット × 1
- ③ ビス × 4
- ④ 結束バンド × 10
- ⑤ 保護シート × 3
- ⑥ エプトシール × 4
- ⑦ 取付要領書 × 1

取り付け方法

装着イメージ



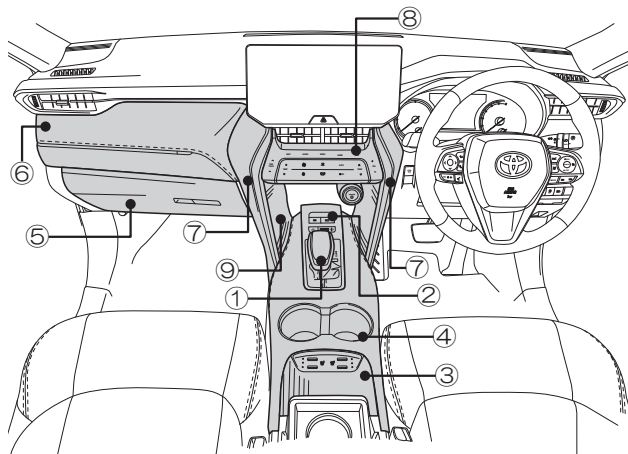
●各車両パーツ脱着は車両修理書を参照してください。

① 部品取り外し

●取り外す順番

- ①▶②▶③▶④▶⑤▶⑥▶⑦▶⑧▶⑨

完全に取外さず
浮かす程度に外す



① シフトレバーノブ



② コンソールパネル
サブASSY UPR



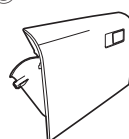
③ コンソールボックス
オーナメント



④ カップホルダー
コンソールボックス
サブASSY



⑤ グローブボックス



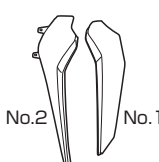
1. バッテリーの(-)端子を外してください。
※外さず取り付けを行うと不具合の原因となります。

2. 左図を参照し、車両部品を取り外してください。

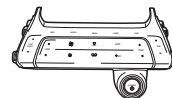
⑥ インストルメン
トクラスタフィニッシュ
パネルガーニッシュNo.2



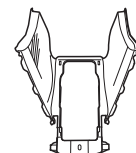
⑦ コンソールUPR
パネルガーニッシュ



⑧ エアコンディショナ
コントロールASSY

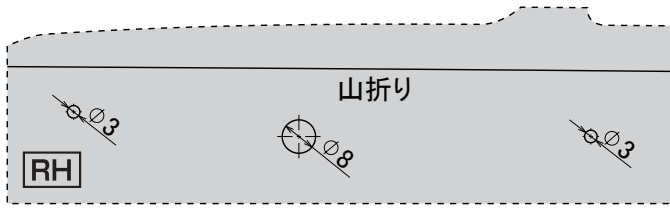


⑨ インストルメント
クラスタフィニッシュ
パネルASSY

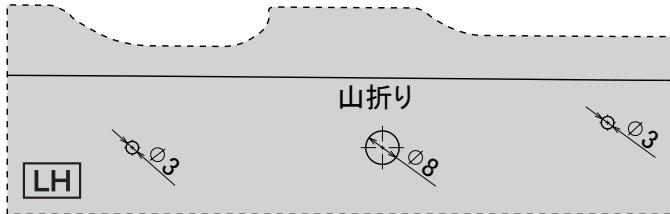


② 部品の加工

① 型紙を切り取る

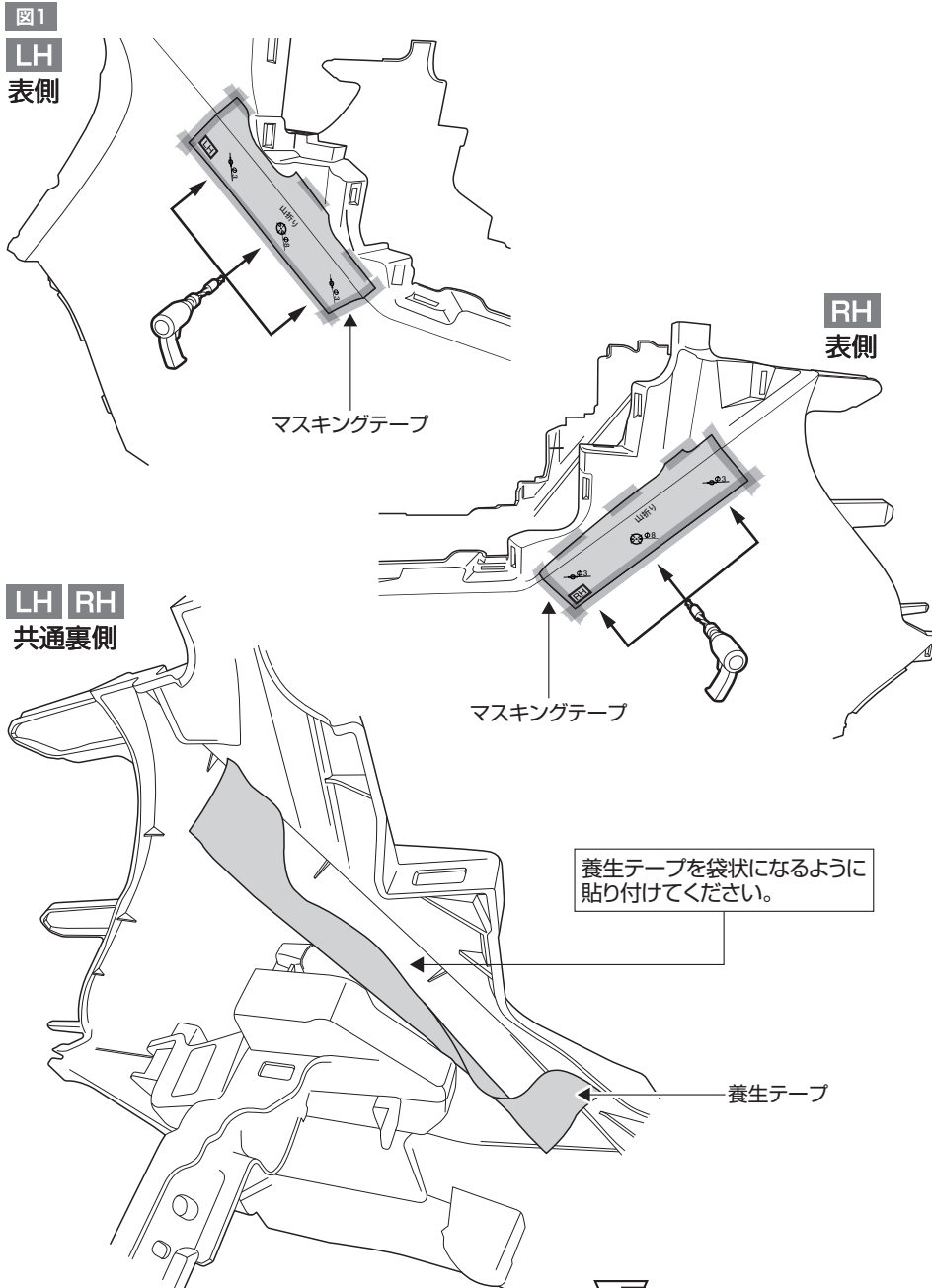


コンソール右側取り付け



コンソール左側取り付け

② 型紙を合わせて、穴開け加工



1. 最終ページの型紙を切り取ってください。

2. 型紙を図1の位置にマスキングテープで貼り付け、固定してください。

3. 型紙を貼ったパーツの裏側に、養生テープを袋状になるように、貼り付けてください。

※削りカスを除去するため

4. 図1を参照し、型紙の穴開け位置の中心に先端の尖った工具を使用し印をつけてください。

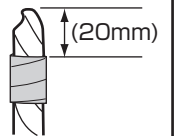
5. ドリルを使用し穴を開けてください。穴に対して垂直になるようにドリルをあて、 $\Phi 3\text{mm}$ 2ヶ所→ $\Phi 8\text{mm}$ 1ヶ所の順番で穴を開けてください。

⚠ 注意

勢いよく貫通しないように、ゆっくり行ってください。

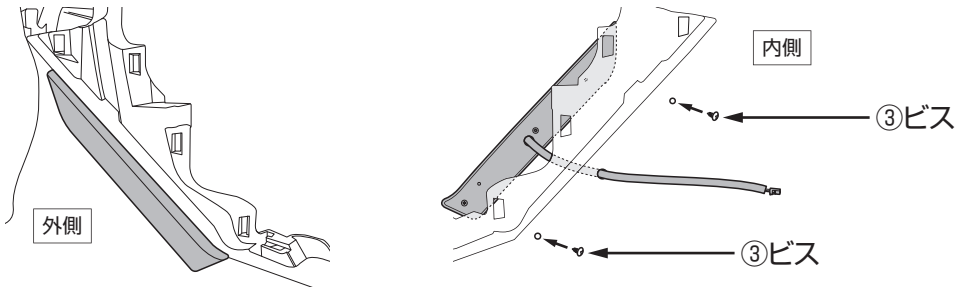
⚠ 注意

突き抜け防止のため、ドリル先端から20mm程度のところにマスキングテープ又はガムテープを巻いて下さい。



6. 開けた穴のバリをしっかりと取り除いてください。

③ 製品の取り付け LH

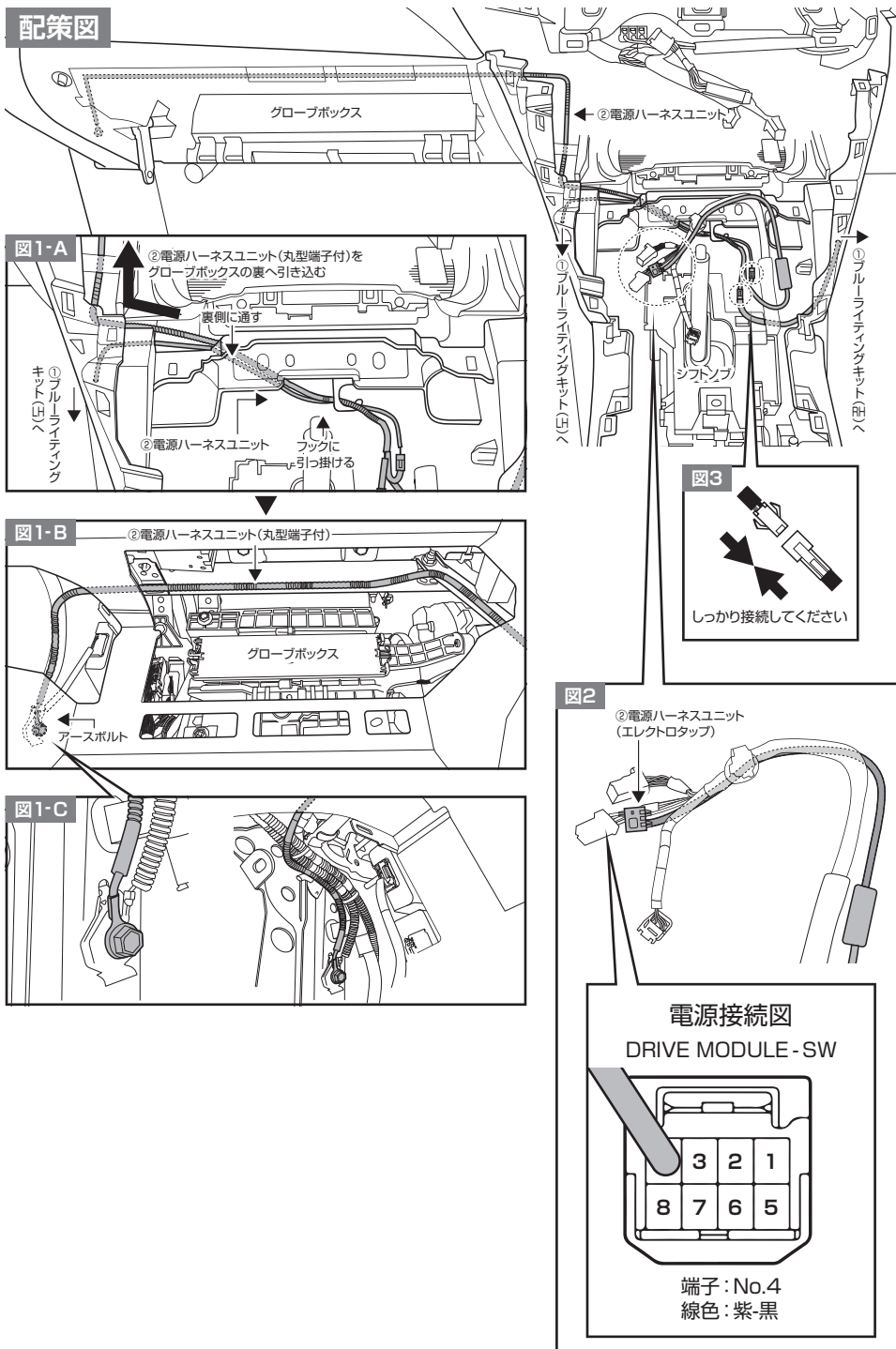


1. ①ブルーライティングキットの配線を開けた穴φ8mmに通して、裏から③ビスでしっかり2ヶ所固定してください。(左図参照)
※RHも同様に取り付けてください。

2. 袋状に取り付けていた養生テープを剥がしてください。

⑤ 電源の接続と配策

配策図



1. 図1-Aを参照し、②電源ハーネスユニットの丸型端子が付いている配線を、シフトレバー裏に通し、図1-Bを参照し、コンソールサイドパネル裏に通しグローブボックス内側に引き込んでください。

2. 図1-Cを参照し、引き込んだ②電源ハーネスユニットの丸型端子をアースボルトに接続してください。
※図を参照し、丸型端子が上に向くように取り付けてください。
※トルク値【8.5N・m】で共締めしてください。

3. 図2を参照し、②電源ハーネスユニットのエレクトロタップを車両側ハーネスに接続してください。
※接続配線を必ずご確認ください。

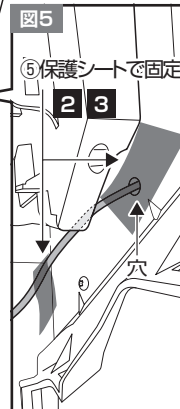
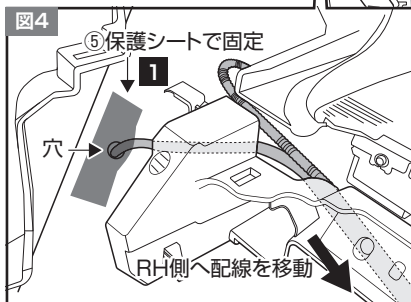
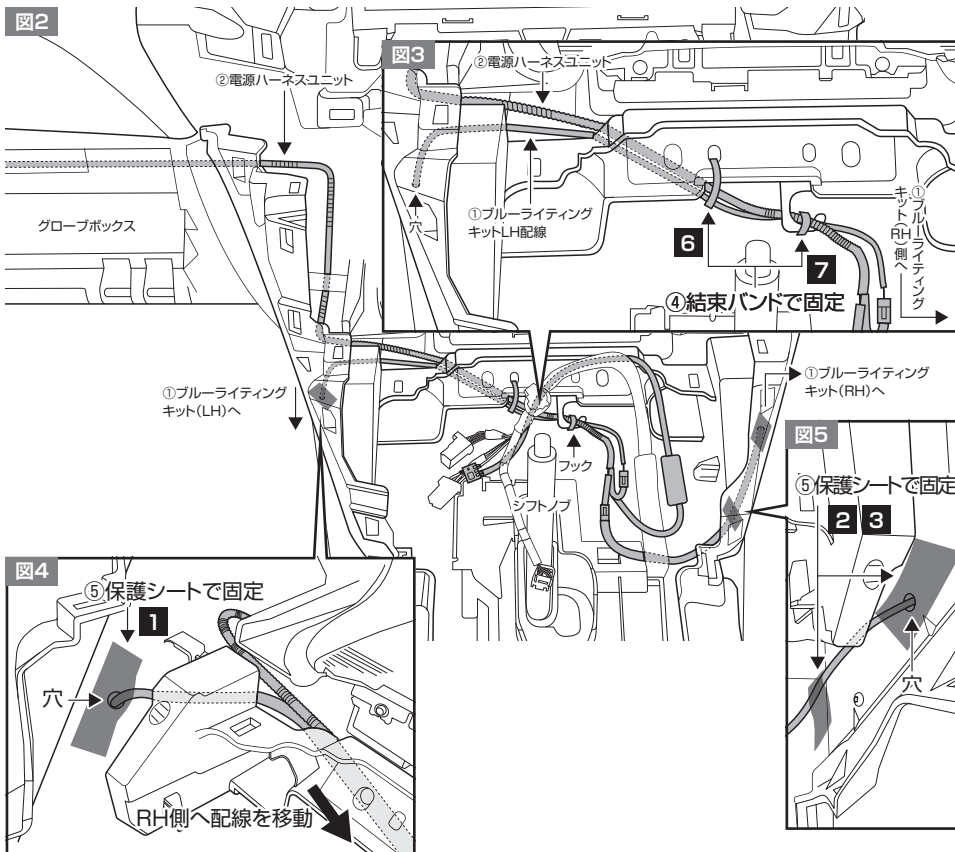
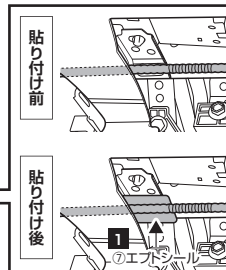
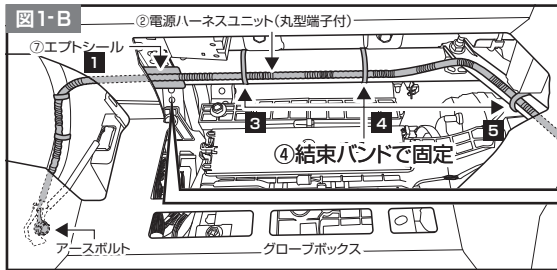
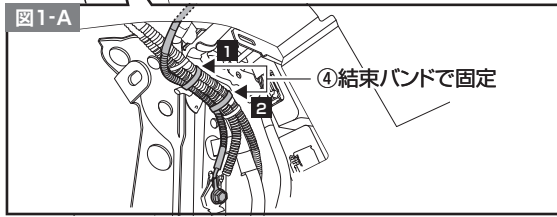
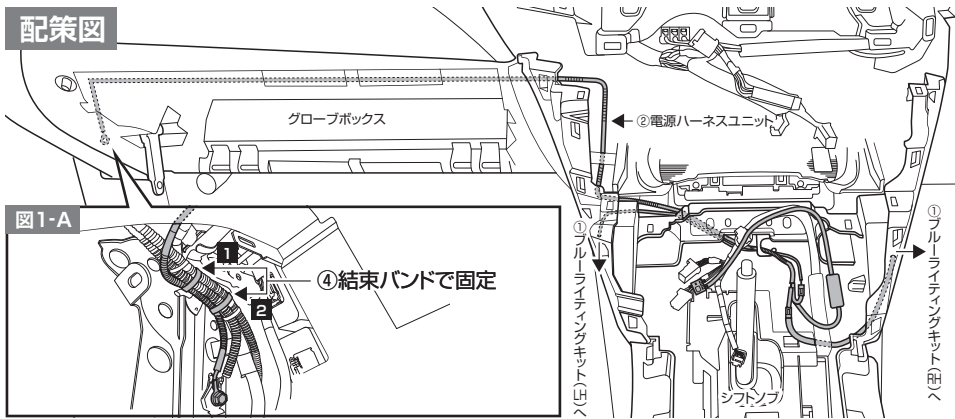
4. ①ブルーライティングキットから出ているコネクターと、②電源ハーネスユニットのコネクターを接続してください。(図3参照)

⑥作動確認

1. バッテリーの(-)端子を接続してください。
2. スモールランプを点灯させ、LEDの点灯確認をしてください。
3. スモールランプを点灯/消灯をし、LEDが正常に動作するか確認してください。
4. 確認が終了後、バッテリーの(-)端子を外してください。

⑦配策と復元

配策図



1. 図1-Aを参照し、②電源ハーネスユニットのハーネスを余長がないように車両側の配線に④結束バンドを使用し2ヶ所固定してください。
※図1-A①と②参照
(グローブボックスの可動域に注意し配策をしてください)

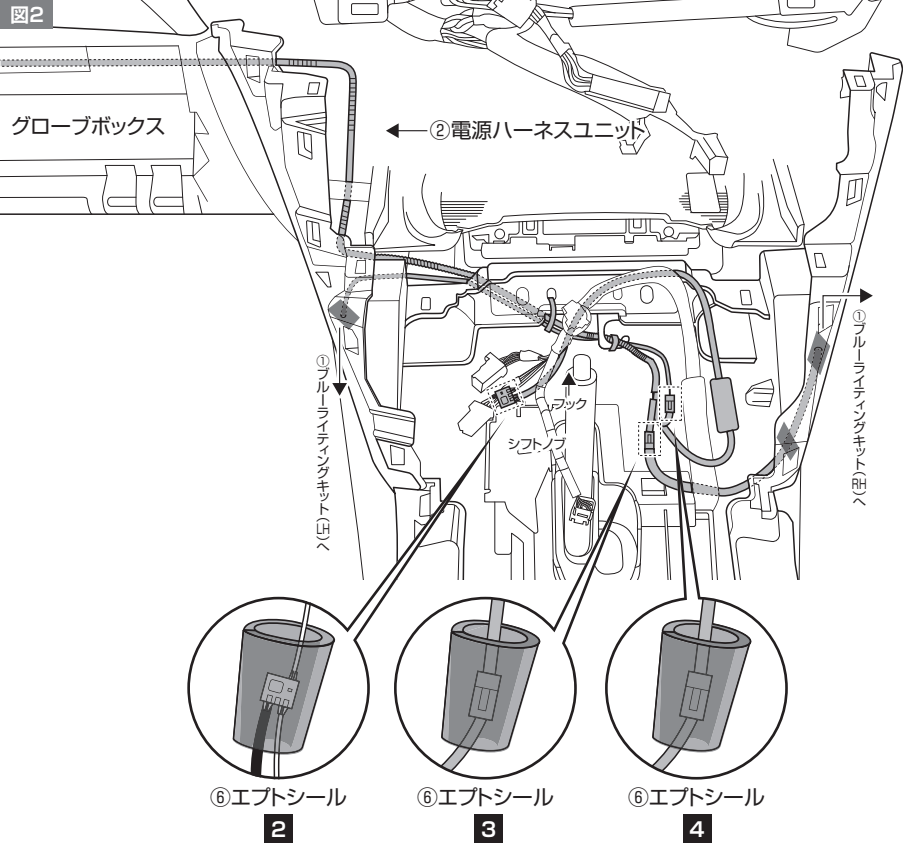
2. ハーネスとのエッジ干渉を避けるため、図1-Bを参照し、車両側金属部位に⑦エプトシールを張り付けてください。
※図1-B①参照

その後、②電源ハーネスユニット余長が無いように、インパネリンホースに④結束バンドを使用し3ヶ所固定してください。
※図1-B③～⑤参照

3. 図3を参照し、①ブルーライティングキットLH配線を、先に通しておいた②電源ハーネスユニットと一緒にRH側に配策し、余長がないように④結束バンドを使用し2ヶ所車両側に取り付けてください。
※図3⑥と⑦参照

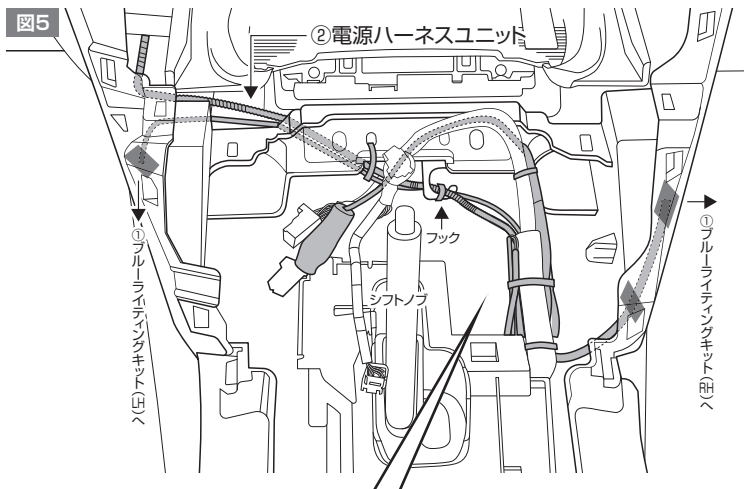
4. 図4、5を参照し①ブルーライティングキットLH/RH側に⑤保護シートで固定してください。
※LH側1ヶ所①
※RH側2ヶ所②③

⑦配策と復元



5. 図2を参照し、①ブルーライティングキットと②電源ハーネスユニットと接続したコネクタに⑥エプトシールを巻き付けてください。

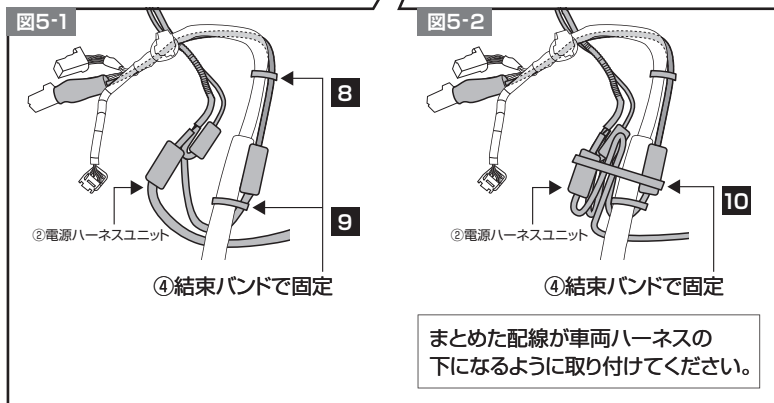
※図2**2**~**4**参照



6. 図5-1を参照し、②電源ハーネスユニットの電源取得をしたエレクトロタップ付の配線を車両側の配線に沿うよう④結束バンドを使用し2ヶ所固定してください。

※図5-1**8**と**9**参照

※必ず車両側配線の裏側に沿わして配策してください。



7. 図5-2を参照し、①ブルーライティングキットと接続した②電源ハーネスユニットの余長をまとめ車両側配線に④結束バンドを**10**用し固定してください。

※図5-2 参照

※車両配線裏側に配策し、パーツを戻した際に干渉がないことを必ず確認してください。